

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年8月10日

上場取引所 JQ

上場会社名 大村紙業株式会社

コード番号 3953 URL <http://www.ohmurashigyō.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大村 日出雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 浅岡 豊治

TEL 0467-52-1032

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,216	△4.5	62	△27.4	63	△27.1	32	△31.9
21年3月期第1四半期	1,273	—	86	—	87	—	48	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	6.85	—
21年3月期第1四半期	10.05	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	5,710	3,846	67.4	799.26
21年3月期	5,526	3,859	69.8	801.96

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 3,846百万円 21年3月期 3,859百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	2,433	△5.2	164	△9.1	166	△9.4	83	△17.4	17.30
通期	4,691	△8.4	300	△12.9	303	△14.3	151	△3.6	31.50

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	4,884,000株	21年3月期	4,884,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	71,599株	21年3月期	71,499株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	4,812,426株	21年3月期第1四半期	4,814,200株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、昨年後半からの世界的な金融不安から引き起こされた景気の大
幅な悪化から、徐々に回復を見せてはいるものの、景気を回復するには至らず、雇用情勢や個人消費の低迷は依
然として厳しい状態が続いております。

当業界におきましても、各種原材料価格の高騰を受けて製造原価のコスト増や景気の悪化から依然として段ボ
ールの注文量の減少から抜け出せていない状況です。

このような状況下において、生産量につきましては、段ボールシート13百万㎡（前年同四半期比3.0%減）、段
ボールケース8百万㎡（前年同四半期比3.8%減）となりました。

また、当第1四半期会計期間の売上高は、1,216百万円（前年同四半期比4.5%減）となりました。利益面につ
きましては、経常利益63百万円（前年同四半期比27.1%減）、四半期純利益32百万円（前年同四半期比31.9%
減）となりました。

販売品目別の概況は次のとおりであります。

(イ) 段ボールシート

売上高は275百万円

総売上高に占める割合は22.7%です。

(ロ) 段ボールケース

売上高は776百万円

総売上高に占める割合は63.8%です。

(ハ) ラベル

売上高は41百万円

総売上高に占める割合は3.4%です。

(二) その他（主に包装資材）

売上高は123百万円

総売上高に占める割合は10.1%です。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ183百万円増加し、5,710百万円となりまし
た。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ197百万円増加し、1,864百万円になりました。これは主に、仕入債務の増加に
よるものであります。

その結果、純資産は3,846百万円になりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ、236百万円増加し、
1,578百万円となりました。

当第1四半期会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とその要因は、次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は283百万円（前年同四半期は95百万円の収入）となりました。

これらの主な資金増の要因は、仕入債務の増加額130百万円（前年同四半期は94百万円）、売上債権の
減少額39百万円（前年同四半期は8百万円）、たな卸資産の減少額36百万円（前年同四半期は△69百万
円）によるものであります。

一方、主な資金減の要因は、前事業年度の課税所得に基づく法人税等の支払額85百万円（前年同四半期
は102百万円）によるものであります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は5百万円（前年同四半期は54百万円の支出）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は42百万円（前年同四半期は42百万円の支出）となりました。

これは主に配当金の支払いによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

第1四半期が経過した現段階では、ほぼ当社が期首において想定した推移となりました。従いまして、平成21年5月13日発表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①貸倒引当金の算定方法は、一般債権の貸倒実績率等が前事業年度の財務諸表作成において使用した貸倒実績率等と著しく変動していないため、当第1四半期会計期間末において、前事業年度末において算定した貸倒実績率等を使用しております。

②定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,607,713	1,371,513
受取手形及び売掛金	1,255,111	1,294,761
有価証券	2,670	2,669
商品及び製品	38,965	43,768
原材料及び貯蔵品	196,866	228,090
その他	92,858	61,678
貸倒引当金	△8,785	△9,063
流動資産合計	3,185,399	2,993,419
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	460,197	461,380
土地	1,347,397	1,347,397
その他(純額)	278,698	287,033
有形固定資産合計	2,086,293	2,095,811
無形固定資産		
投資その他の資産	21,598	22,396
投資有価証券	180,234	176,727
その他	247,415	249,217
貸倒引当金	△10,259	△10,841
投資その他の資産合計	417,390	415,103
固定資産合計	2,525,282	2,533,311
資産合計	5,710,682	5,526,730
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	990,972	865,162
未払法人税等	51,873	91,331
賞与引当金	120,593	75,221
その他	168,564	107,067
流動負債合計	1,332,004	1,138,782
固定負債		
退職給付引当金	213,974	213,094
役員退職慰労引当金	318,336	315,398
固定負債合計	532,310	528,493
負債合計	1,864,315	1,667,276

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	554,000	554,000
資本剰余金	566,030	566,030
利益剰余金	2,763,276	2,778,423
自己株式	△40,592	△40,540
株主資本合計	3,842,714	3,857,913
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,652	1,541
評価・換算差額等合計	3,652	1,541
純資産合計	3,846,367	3,859,454
負債純資産合計	5,710,682	5,526,730

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	1,273,735	1,216,970
売上原価	918,922	891,545
売上総利益	354,812	325,425
販売費及び一般管理費	268,778	263,004
営業利益	86,034	62,420
営業外収益		
受取利息	296	768
受取配当金	1,543	1,410
雑収入	775	802
営業外収益合計	2,615	2,981
営業外費用		
売上割引	1,137	1,696
雑損失	167	34
営業外費用合計	1,305	1,731
経常利益	87,344	63,671
特別損失		
固定資産除却損	2,426	2,332
その他	—	640
特別損失合計	2,426	2,972
税引前四半期純利益	84,918	60,698
法人税、住民税及び事業税	57,746	48,592
法人税等調整額	△21,230	△20,872
法人税等合計	36,515	27,720
四半期純利益	48,402	32,978

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	84,918	60,698
減価償却費	27,676	29,505
未払人件費の増減額(△は減少)	55,953	57,886
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,306	879
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	2,937
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△53	△859
受取利息及び受取配当金	△1,839	△2,179
有形固定資産売却損益(△は益)	—	33
有形固定資産除却損	2,588	2,332
売上債権の増減額(△は増加)	8,595	39,812
たな卸資産の増減額(△は増加)	△69,633	36,026
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△7,491	△8,994
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△987	1,052
仕入債務の増減額(△は減少)	94,156	130,507
未払金の増減額(△は減少)	512	8,110
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△2,292	△2,096
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,175	12,035
小計	196,584	367,688
利息及び配当金の受取額	1,565	1,734
法人税等の支払額	△102,438	△85,791
営業活動によるキャッシュ・フロー	95,711	283,632
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△101	△101
有形固定資産の取得による支出	△54,839	△5,492
有形固定資産の売却による収入	—	1
従業員に対する貸付けによる支出	—	△70
従業員に対する貸付金の回収による収入	377	320
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,563	△5,342
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△168	△52
配当金の支払額	△42,141	△42,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,310	△42,190
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,162	236,099
現金及び現金同等物の期首残高	1,324,663	1,342,475
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,323,500	1,578,574

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期会計期間の生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	前年同四半期比 (%)
シート (千㎡)	13,846	△3.0
ケース (千㎡)	8,765	△3.8
ラベル (千通)	7,211	△1.7

(2) 製品仕入実績

当第1四半期会計期間の製品仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	前年同四半期比 (%)
ケース (千円)	38,702	△15.1
附属品 (千円)	1,207	△39.5
その他 (千円)	46,654	△9.5
合計 (千円)	86,564	△12.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社は段ボールシート、段ボールケース、ラベルについては受注生産ではありますが、生産と販売との関連において製品の回転がきわめて早く、月末における受注残高が少ないので「(4) 販売実績」を受注とみて大差ありません。

(4) 販売実績

当第1四半期会計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	前年同四半期比 (%)
シート (千円)	275,993	+4.4
ケース (千円)	776,467	△4.9
ラベル (千円)	41,366	+7.4
その他 (千円)	123,142	△20.3
合計 (千円)	1,216,970	△4.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。